

令和6年(2024年)1月23日
午前9時10分～午前10時
於：高層棟4階 特別会議室
児童部 子育て政策室

令和5年度 第11回政策会議 児童館の機能強化に係る吹田市立児童会館条例及び 同施行規則の一部改正

- 1 利用対象年齢を拡大するほか、児童館の機能強化を図ります。
- 2 先駆的児童館として高城児童会館を移転整備し、指定管理者制度を導入します。
- 3 これらの実施にあたり、吹田市立児童会館条例及び同施行規則の一部改正を行います。

※ 児童会館・児童センターを総称して「児童館」とします。

1 概要

子供を取り巻く状況

- ・核家族化で孤独・孤立への不安が増大
- ・地域のつながりの希薄化
- ・子供・若者同士の育ち合い、学び合いの機会の減少
- ・不登校、引きこもり児童生徒の増加、児童虐待対応件数の増加

児童館の現状

- ・未就学児童及びその保護者と小学生が利用できる施設
(6ブロックに2館ずつ合計12館を整備【直営10・指定管理2】)
- ・高城児童会館の老朽化への対応
- ・児童館に対する居場所としての期待

子供を取り巻く課題に対応すべく、子供主体の居場所を提供する必要性

児童館の機能強化

児童館の機能強化を図るに当たり、吹田市立児童会館条例(以下「条例」という。)及び同施行規則(以下「規則」という。)の一部改正を行う。

2 取組内容

(1) 児童館の機能強化

ア 中学生まで利用対象年齢を拡大、自主学習の場その他の児童の多様な思いに応える居場所の提供、相談機能の強化など、機能強化に取り組む（資料2のとおり）

イ 指定管理者制度を導入している児童館については、次期指定管理期間に合わせて、機能強化を図る

(2) 高城児童会館を移転整備し先駆的児童館として展開

ア 高城児童会館を日の出町へ移転整備し、名称を「吹田市立日の出町児童センター」へ変更

イ 先駆的児童館として、18歳までの利用対象年齢の拡大や一時預かり事業の実施など、運営内容をリニューアル

ウ 民間事業者が持つ専門的な知識・経験の活用や、柔軟な運用による安定的な館運営体制の確保を図る観点から、指定管理者制度を導入

(3) 各館における施策展開

地域ニーズの把握を行うとともに、日の出町児童センターの運営内容等を踏まえ、各館において特色のある取組を検討・施策を展開

3 条例及び規則の一部改正内容

資料3のとおり

4 条例及び規則の一部改正の施行予定日

令和7年(2025年)4月1日から施行。ただし、次の改正は以下に示す日から施行。

(1) 日の出町児童センターに関する改正 別に規則で定める日

(2) 北千里児童センターの事業及び使用者の範囲に関する改正 令和9年(2027年)4月1日

5 条例及び規則の一部改正の骨子案に対するパブリックコメント

(1) 意見提出期間

令和5年(2023年)12月1日(金)から令和6年(2024年)1月4日(木)まで

(2) 提出意見数

25通(68件)

(3) 主な提出意見

- ア 指定管理者制度に関する意見…26 件
- イ 児童館の運営に関する意見…24 件
- ウ 職員体制に関する意見…6 件
- エ 運営委員会に関する意見…2 件
- オ 施設の管理に関する意見…5 件
- カ その他に関する意見…5 件

(4) 市民意見に対する市の考え方

日の出町児童センターの指定管理者制度の導入に対する不安の御意見をいただきましたが、民間事業者による柔軟な運用を導入し、安定的な運営体制を確保することで、子供主体の児童館運営につなげていきます。

また、受け入れ対象年齢の拡大について賛否両方の御意見や、今後の児童館運営に対する御意見をいただいております。今後とも利用者や地域の方の御意見を踏まえ、児童館の管理運営方法について検討を進めていきます。

6 今後のスケジュール

(1) 児童館機能強化に向けた取組

令和5年度 (2023年度)	1月	「今後の児童館のあり方方針」策定
	2月	定例会に提案(条例改正案、関連予算案)
令和6年度 (2024年度)	4月～	機能強化に向けた環境整備や取組の検討
令和7年度 (2025年度)	4月～	機能強化に向けた取組の実施 各館の状況に応じた更なる施策展開の検討など

(2) 日の出町児童センターの指定管理者制度導入等

令和5年度 (2023年度)	2月	定例会に提案(条例改正案、指定管理委託料(R6～R11 債務負担行為))
令和6年度 (2024年度)	4月以降	指定管理者の募集、選定
	11月	定例会に指定管理者の指定について提案
	3月	日の出町児童センター竣工、引き渡し
令和7年度 (2025年度)	6月	指定管理者による運営開始(令和12(2030年)3月 までの5年間)

日の出町児童センターの愛称は、今後、子供による投票を行い決定する予定です。

※予算を伴う取組に関しては、年度ごとに実施計画による査定を受けたうえで進めていきます。